プレスリリース

慶應義塾大学

2026 年 11 月 18 日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾ミュージアム・コモンズ（KeMCo）展覧会
KeMCo 新春展 2027「ひつじのまどろむ空き地」展 開催
（1/9～2/8）

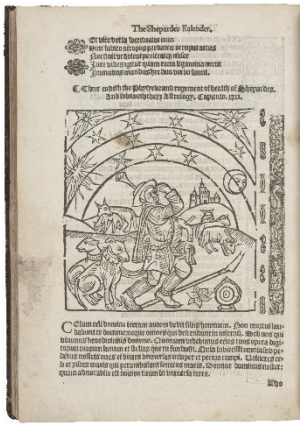
2027 年の干支は「未（ひつじ）」。柔らかな毛に覆われた姿と温和な性格で親しまれるひつじは、古くから家畜として人々の衣食を支えてきました。神話や宗教にまつわる物語に登場するほか、童謡にも歌われ、広く親しまれてきました。
新年の幕開けを飾る本展覧会では、慶應義塾が所蔵する多彩なコレクションから、ひつじにまつわる稀覯本（きこうぼん）、掛軸、銅版画、浮世絵、標本などを一堂に集め、その魅力に改めて迫ります。

1. 基本情報

会期：　2027 年 1 月 9 日（土）― 2 月 8 日（月）（土・日・祝日休館）
特別開館：1 月 9 日（土）、10 日（日）、2 月 6 日（土）
臨時休館：1 月 18 日（月）
会場：　慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室（三田キャンパス 東別館）
開館時間：11:00～18:00
入場：　無料、予約不要
詳細：　https://kemco.keio.ac.jp/all-post/20270109/

2. 主な出品作品

1. 『羊飼いの暦』、1556 年、慶應義塾図書館
2. 『青い鳥』（羊）第 5 幕、メーテルリンク、20 世紀初頭、慶應義塾図書館
3. 『観相学』、ジャンバッティスタ・デッラ・ポルタ、1586 年、個人蔵
4. ヒツジ中足骨、標茶町虹別シュワン熊送り場跡出土、近代、文学部民族学考古学専攻
5. 黄初平叱石成羊、北沢楽天、1943（昭和 18）年、福澤研究センター
6. 『有象列仙全伝 巻第四』、明王世貞撰・汪雲鵬校、〔江戸前期〕刊、斯道文庫
7. アウロラ（連作「一日の四つの時」より）、アドリアーン・コラールト（版画）、マルテン・デ・フォス（原画）、1597 年以前、アート・センター
8. ポスター「土方巽燔犠大踏鑑（付）コレクション展示即売」、横尾忠則、1970 年、アート・センター（土方巽アーカイヴ）／NPO 法人舞踏創造資源
9. 「3 月の月暦図（白羊宮）」（時禱書写本零葉）、北フランス、1450 年頃、個人蔵

<table>
<tr>
<td>
1</td>
<td>
2</td>
<td>
3</td>
</tr>
<tr>
<td>
4</td>
<td>
5</td>
<td>
6</td>
</tr>
<tr>
<td>
7</td>
<td>
8</td>
<td>
9</td>
</tr>
</table>

3. 関連プログラム

［ギャラリートーク］

・担当スタッフによるギャラリートークを行います。（入場無料、先着順、事前予約制）

日時：　1 月 20 日（水）13:30～14:30

定員：　25 名程度

※お申し込み開始時期、受付方法等の詳細はウェブサイトにてお知らせします。

4. 会場案内

会場：慶應義塾ミュージアム・コモンズ

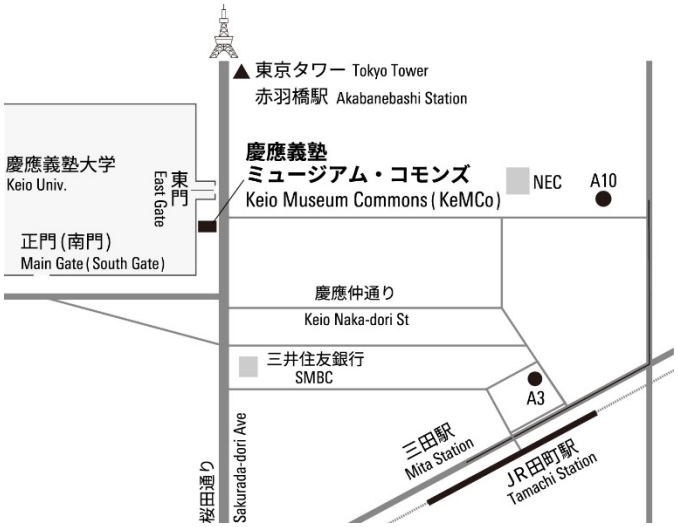
住所：〒108-8345　東京都港区三田 2-15-45

慶應義塾大学三田キャンパス 東別館

交通アクセス：田 町 駅（JR 山手線／JR 京浜東北線）徒歩 8 分

三 田 駅（都営地下鉄浅草線／都営地下鉄三田線）徒歩 7 分

赤羽橋駅（都営地下鉄大江戸線）徒歩 8 分




慶應義塾ミュージアム・コモンズ
（三田キャンパス東別館）外観

5. 主催・運営

主催：慶應義塾ミュージアム・コモンズ

協力：慶應義塾大学アート・センター

慶應義塾大学文学部民族学考古学専攻

慶應義塾大学附属研究所斯道文庫

慶應義塾大学三田メディアセンター

慶應義塾福澤研究センター

慶應義塾大学信濃町メディアセンター（北里記念医学図書館）

（2026 年 11 月 18 日現在）

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社教育部、文化部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先
慶應義塾広報室（担当：若原）
TEL：03-5427-1541　FAX：03-5441-7640
Email：m-pr@adst.keio.ac.jp　https://www.keio.ac.jp/